

# 2019年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

民事法学・公法学専攻（専門科目）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

次の科目のうち、各自が申告した1科目を選択し、解答すること。

## 【民事法学専攻】

### 民法

Aは、Bに対する400万円の債務の担保として自己所有の甲建物に抵当権を設定して登記も了し、その後甲建物をCに600万円で売却し登記も了した。(1)~(3)における各請求の可否、及び請求が可能となるのはどのような場合かを答えよ。

(1) Cは甲建物を反社会的勢力Dに賃貸した。BはDに対して、①賃料を自己に支払うよう請求できるか。また、②甲建物からの立退きは請求できるか。

(2) Aは、Cへの売却、登記移転に先だって、甲建物をEに贈与し、引渡しもしていた。甲建物の占有を開始して15年後、Eは、Cに対して自己に所有権があることの確認を、Bに対して抵当権登記の抹消を、それぞれ請求できるか。

(3) CはAに200万円の債権を有していたことから、この分を差し引いた400万円のみがCからAに支払われ、AはこれをBに支払うことで、Bの抵当権の登記は抹消された。甲建物がAの唯一のめぼしい財産であったとして、Aに500万円の債権を有するFは、Cに甲建物の移転登記の抹消を請求できるか。

### 商法

2問とも答えなさい。

- 1、株式会社が株主との合意によって、自己株式を有償で取得する場合の法規制を論じなさい。
- 2、監査等委員会設置会社と監査役会設置会社とのガバナンスの相違について論じなさい。

### 経済法

独占禁止法の優越的地位の濫用規制の要件について、運用例をあげながら、論じなさい。

## 【公法学専攻】

### 憲法

生存権の法的性格について、判例をふまえて検討せよ。

### 刑法

早すぎた構成要件実現の問題について、判例・裁判例に現れた事例を意識しつつ、自由に論じなさい。

### 国際法

条約の無効原因について説明した上で、そのうちのひとつを取りあげて具体例を挙げながら詳しく説明しなさい。

### 法制史

以下の(1)(2)のうち、1問を選択して解答しなさい。

(1) 明治18年の内閣制導入に至るまでの復古太政官制下における法令制定手続きについて記しなさい。

(2) カノン法 *ius canonicum* の成立とカノン法学（教令集学派 *decretist* / 教皇令集学派 *decretalist*）の興隆について論じなさい。

答案用紙別紙

# 2019年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（春期）

政治学専攻（専門科目）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の科目のうち、政治学および各自が申告した1科目を選択し、解答すること。ただし、政治学の答案は試験開始60分後に回収する。

**政治学** 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. ヘーゲルから冷戦体制崩壊後までにいたる「市民社会」論の歴史の中で、マルクス主義が果たした役割を説明しなさい。
2. いわゆる集合行為（collective action）の問題について、①どのような問題か、②集団の規模はどう関係するか、③集団が自発的に解決する場合と政府が介入して解決する場合とではどう異なるか、の3点について論じなさい。
3. 全体主義について、その概念を規定した上で、歴史的事例とこの概念の現代的有効性について論じなさい。

**西洋政治思想史**

1. 西洋政治思想史におけるリパブリカニズムの位置づけと意義について論じなさい。その際、マキアヴェリの思想にも言及しなさい。

**政治理論** 次の2問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. ダールの「政治的多元論」および彼の議論に対する様々な批判について説明しなさい。
2. ハンチントンの「民主主義の統治能力」に関する議論について説明しなさい。

**社会学** 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 近代社会における再帰性の増大を、社会学の理論や概念を用いて論じなさい。
2. 近年の多くの先進諸国が経験している経済的格差の増大と、格差拡大をもたらすメカニズムについて、これまでの社会的議論にもとづいて論点を整理し、論じなさい。
3. マス・コミュニケーション理論における「エンコーディング、デコーディング・モデル」について、他のマス・コミュニケーション理論と比較しながら論じなさい。

**日本政治** 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。論述の冒頭、選択した問題の番号を必ず明記してください。

1. 民選議院設立をめぐる加藤弘之と福沢諭吉の論争について解説してください。
2. 近衛新体制運動に対する日本陸軍の評価・姿勢について説明してください。
3. 2009年から2012年までの民主党を中心とする連立政権における与党の事前審査の変遷について解説してください。

**国際政治学**

1. 近い将来、中国がアメリカを国力で凌駕することがしばしば語られている。国際政治理論は、このような場合どのような帰結を予測するだろうか。理論的仮説を3つ挙げ、それぞれを評価・検討しなさい。

**地域研究**

アジア

次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. すでに達成されたアジアの国々の民主化（あるいはこれから達成される可能性のある民主化）において、市民社会が果たした（あるいは果たすであろう）役割について、アジアのいずれかの国家、あるいは地域の事例に即して述べなさい。
2. 「和平演変」という概念が、中国の内政と外交に及ぼした影響について述べなさい。

アメリカ合衆国

次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. アメリカの主要政党は、他の先進諸国のそれと大きく性格を異にするといわれてきた。具体的にどのような独自の特徴があるのかを整理した上で、ここ半世紀近く進んでいる二大政党のイデオロギー的分極化が、そうした特徴に変化を生じさせたのかどうかを論じなさい。
2. 第二次世界大戦後のアメリカの通商政策は、政策決定過程と政策の内容の両面で、どのような特徴を持ってきたか、多角的かつ一貫した形で論じなさい。

**公共政策**

1. 各個人が合理的に行動すると社会的には不合理な結果が導かれてしまう社会的ジレンマについて、具体的事例を挙げながら、その回避方策を3つ提案し、それぞれの長所と短所を比較検討しなさい。

**ジャーナリズム** 次の2問について、2問とも解答しなさい。

1. 2016年米国大統領選挙以降に生じた、「フェイクニュース現象」に関して、ジャーナリズム論の観点から論じなさい。
2. ソーシャルメディアの普及と世論の分極化という問題について論じなさい。

**答案用紙別紙**